

琉球大学大学院理工学研究科博士前期課程 学位論文審査基準

〔 令和 5年5月17日 〕
制 定

琉球大学大学院理工学研究科規程第19条第4項に基づき、理工学研究科博士前期課程における学位論文の成績評価に関しては、以下の各項目について審査し、その結果を基に総合的に判断して合否を決定する。

論文審査項目

1. 研究課題の設定が、妥当なものであり、当該研究領域における問題が的確に示されていること。
2. 論文の記述（本文、図、表、引用、文献表など）が十分かつ適切であり、結論に至るまでの首尾一貫した論理構成になっていること。
3. 設定した研究課題に対して、適切な研究方法、調査・実験方法、あるいは論証方法等が実行され、それに則って具体的な分析・考察等がなされていること。
4. 研究成果が、当該研究領域の専門的見地から、独自の価値を有するものとなっていること。

なお、学位論文の審査と最終試験（内容説明・質疑応答による評価）の成績はそれぞれ合格・不合格で評価する。

学位論文： 合格 ・ 不合格

最終試験： 合格 ・ 不合格

附則（令和5年5月17日）

この基準は、令和5年5月17日から施行し、令和5年4月1日から適用する。

附則（令和5年11月30日）

この基準は、令和5年11月30日から施行し、令和6年4月1日から適用する。